

《報告事項》

令和7年度事業報告について

1. 事業概況

当会は、地域に開かれた団体として「地域の発展と活力ある法人会をめざして」を基本テーマに掲げ、「税の啓発活動」、「税制提言活動」、「地域企業の経営支援活動」、「地域社会貢献活動」、「組織基盤の拡充」、「財政基盤の確立」を中心に事業活動を展開してまいりました。

(1) 税の啓発活動

青年部会による租税教育活動として、馬宮東小学校、つばさ小学校、植竹小学校にて出張租税教室を実施し、児童参加型のグループワークを通じて、税の大切さを学ぶ機会を提供しました。

また、女性部会が中心となって開催した絵はがきコンクールには、管内37校中19校より492通の応募がありました。

(2) 税制提言活動

会員・役員アンケートを基に全国法人会総連合が取りまとめた「令和8年度税制改正に関する提言書」を地元選出の国会議員へ提出しました。

(3) 地域企業の経営支援活動

大宮税務署、関東信越税理士会大宮支部の協力のもと、「決算期別説明会」「新設法人税務説明会」「年末調整実務・自主点検チェックシート活用セミナー」を開催しました。

さらに「社会保険セミナー」「パソコンセミナー」「年金セミナー」「簿記セミナー」など多様な研修を実施し、多くの地域企業に参加いただきました。

(4) 地域社会貢献活動

定時総会・税を考える週間に合わせて、2回の公開講演会を開催。また、支部主体で市民フェアへの参加や独自の寄付活動を実施しました。

(5) 組織基盤・財政基盤の強化

組織委員会と厚生委員会が合同で推進案を企画し、関係支援団体の協力を得ながら、会員一体となって組織・財政基盤の充実・強化に努めました。この間にご尽力頂いた皆様には改めて深甚なる謝意を表します。

今後も、法人会の活動理念である「税のオピニオンリーダー」として、また「企業の発展・地域振興・社会の繁栄に貢献する経営者の団体」として、事業を推進してまいります。

2. 総務関係

(1) 令和7年度事業計画に基づき事業を計画通り実施するとともに、近年の法改正に伴う対応として規程改定を行いました。

(2) ガバナンスおよびコンプライアンス強化のため、業務会計監査を実施しました。

(3) e-Tax 利用促進について、税務当局および税理士会の協力を得て、各種機会を通じてPRに努めました。

3. 組織関係

(1) 会員加入推奨活動

組織委員会と厚生委員会が一体となり、未加入法人、新設法人へDMを送り、加入推進活動を展開しました。また、税理士会・金融機関・厚生制度提携各社の協力を得て、全会員一丸となって加入勧奨を推進しました。令和8年3月末日現在の会員数は、2,877社(前年同月比▲171社)となりました。退会理由は、年会費改定に伴う経費削減、休廃業、解散・合併、会費未納が主な要因です。

青年部会は期末108名(プラス16名)、女性部会は期末33名(▲1名)となりました。

(2) 会員数・加入率

(単位:社)

| | 期初会員数 | 入会数 | 退会数 | 期末会員数 | 増減 |
|--------|--------|-----|-----|--------|-------|
| 所轄法人数 | 11,101 | — | — | 11,141 | 40 |
| 法人会員数 | 2,896 | 125 | 299 | 2,722 | ▲174 |
| 加入率 | 26.1% | — | — | 24.4% | ▲1.7% |
| (賛助個人) | 152 | 17 | 14 | 155 | 3 |
| 合計 | 3,048 | 142 | 313 | 2,877 | ▲171 |

(3) 支部別会員状況

(単位:社)

| | 大宮区支部 | 見沼区支部 | 北区支部 | 西区支部 | その他 | 合計 |
|-------|-------|-------|------|------|-----|-------|
| 期初会員数 | 948 | 684 | 707 | 471 | 238 | 3,048 |
| 期末会員数 | 900 | 640 | 648 | 454 | 235 | 2,877 |
| 増減 | ▲48 | ▲44 | ▲59 | ▲17 | ▲3 | ▲171 |

(4) 部会会員数

(単位:社)

| | 期初会員数 | 入会数 | 退会数 | 卒業数 | 期末会員数 |
|------|-------|-----|-----|-----|-------|
| 青年部会 | 92 | 26 | 4 | 6 | 108 |
| 女性部会 | 34 | 4 | 5 | 0 | 33 |

4. 研修関係

公益事業の推進にあたり、公開講演会・公開セミナーを予定通り実施いたしました。

《研修参加人員》

(単位:回・人)

| 項目 | 総合計 | | 本部実施 | | 支部実施 | | 部会実施 | | WEBセミナー |
|----------|------|-------|------|------|------|------|------|------|---------|
| | 実施回数 | 参加人数 | 実施回数 | 参加人数 | 実施回数 | 参加人数 | 実施回数 | 参加人数 | 参加人数 |
| 税法・税務・会計 | 25 | 1,387 | 22 | 725 | 1 | 7 | 2 | 62 | 593 |
| 経営・経済・金融 | 11 | 281 | 9 | 238 | — | — | 2 | 43 | — |
| その他 | 2 | 662 | 1 | 14 | — | — | 1 | 55 | 593 |
| 合計 | 38 | 2,330 | 32 | 977 | 1 | 7 | 5 | 160 | 1,186 |

5. 税制関係

(1) 税制改正に関する提言

全会員を対象とした税制改正要望アンケートを実施し、県連が集計結果を取りまとめ、令和8年度税制改正に関する要望を全法連に提出しました。

税制アンケート回収結果

| 発送件数 | 回答数 | 回答率 | 役員数 | 回答数 | 回答率 |
|-------|-----|------|-----|-----|-------|
| 2,942 | 25 | 0.8% | 63 | 60 | 95.2% |

(2) 税制改正要望活動

11月26日に地元選出の国会議員事務所(枝野幸男事務所、熊谷裕人事務所、高木真理事務所)を訪問し、提言書を提出しました。

(3) 税務行政関係

税務当局、税理士会の支援を得て、理事会・委員会・青年部会・女性部会等を通じ、税務および経営知識の向上を図りました。また、納税協力団体として連携強化を進めることができました。

6. 広報関係

(1) 広報誌

情報誌「法人大宮」を年4回発行し、内容充実を図りました。また、視覚障害者福祉協会の事務局会員へデジタルデータの提供を継続しました。

《会報誌の発行状況》

| 法人大宮 | 発行日 | 発行部数 |
|----------|---------|-------|
| 4月 454号 | 令和7年4月 | 3,600 |
| 7月 455号 | 令和7年7月 | 3,600 |
| 10月 456号 | 令和7年10月 | 3,600 |
| 1月 457号 | 令和8年1月 | 3,600 |

(2) ホームページ

セミナー・講演会の案内、インターネットセミナーの配信、各種事業や部会活動のほか社会貢献活動の紹介などを掲載し、多くの方に関覧いただきました。また、セミナー、理事会・委員会などのスケジュールを公開し、セミナー参加者、会員の利便性向上を図りました。

7. 厚生関係

福利厚生事業につきましては、新契約保障金額・チャレンジ100・役員1人1社紹介運動を展開し、「経営者大型総合保障制度」をはじめ「ビジネスガード」「がん保険制度」の加入PRを厚生制度提携先各社と協調し、推進してまいりました。

| | 大同生命(経営者大型保障制度) | | | | |
|-----|-----------------|-------|-------|--------|-------|
| | 新契約保障金額 | 取扱企業 | 新規企業 | 紹介成約企業 | 役員加入率 |
| 目標 | 581,000万円 | 139社 | 32社 | 18社 | 60社 |
| 実績 | 543,000万円 | 118社 | 30社 | 2社 | 38社 |
| 達成率 | 93.4% | 84.8% | 93.7% | 11.1% | 63.3% |

| | 大同生命(経営者大型保障制度) | | AIG | アフラック |
|-----|-----------------|------|-----------|----------|
| | 青年部会 | 女性部会 | ビジネスガード件数 | 新契約AP |
| 目標 | 8件 | 6件 | 707社 | 16,808千円 |
| 実績 | 29件 | 0件 | 723社 | 20,906千円 |
| 達成率 | 275.8% | 0% | 102.2% | 124.4% |

8. 税の啓発・地域社会貢献関係

(1) 税の啓発活動

① 青年部会

青年部会は、6月に馬宮東小学校・つばさ小学校、11月に植竹小学校で出張租税教室を開催。また3月に「親子で税の勉強と施設見学会」をさいたま新都心の造幣局で実施しました。

② 女性部会

女性部会は、「第10回税に関する絵はがきコンクール」を実施。9月26日の選考会で492通の応募の中から20通の優秀作品を選出しました。11月25日に表彰式を開催しました。

(2) 社会貢献活動

緑のトラスト募金について、埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を県民共有の財産として末永く保存していくための緑のトラスト運動に賛同し、定時総会、新年賀詞交歓会の際に実施した募金27,430円を寄付しました。